

仙台市役所◇職場見学ツアー

わたしたちの職場へようこそ！

仙台市には約40の市立保育所があり、たくさんの保育士や栄養士が仙台市職員として働いています。
今回の職場見学ツアーは子供未来局運営支援課蒲町保育所を紹介します！

第12号



子供未来局運営支援課蒲町保育所

発行日 平成29年10月31日



▲にぎやかで楽しい雰囲気です！

蒲町保育所は、住宅地の中にあります。地下鉄東西線が開通し、保育所の周辺にはスーパーマーケットやマンション等が次々と建てられ、街並みも変わってきました。そんな中で、ずっと変わらないのが“子どもたちの明るい笑顔と元気な声”です。職員も“明るい笑顔と向上心”をモットーに、地域の子育て支援を含め、21世紀を担う子どもたちの保育を行っています。

職員は、所長、主任保育士、保育士、栄養士、技師、非常勤技師、非常勤保育士の計32名で構成されています。

1. 主な業務内容の紹介

保育所では生後4ヶ月から小学校就学前までの子どもの保育を行っています。

保育時間は7時15分から18時15分までの間で、保護者の就労状況等に応じて利用していただくことが基本となり、18時15分から19時15分までは軽食を提供する延長保育となります。

仙台市の保育目標『すこやかに今を生き力づくよく未来を生きる子どもを育てる～生きる力の基礎を培う～』のもとに、子どもたち一人一人が持つ可能性を十分に引き出し、健やかに育つことを目指すとともに、楽しく保育所生活が送れるように保育を行っています。

保育所では、七夕会やもちつき会などの伝承行事を大切にしているほか、子どもたちの成長を保護者の方と共に喜び合う機会として、運動会や発表会などの様々な行事を実施しています。



▲職員が披露する紙芝居劇に子どもたちは夢中です！



▲ 運動会へ向けて「応援合戦」の練習

2. 蒲町保育所のイチオシ！（カレーパーティー）



▲野菜って、こうやって育つんだね！



▲栽培した野菜を調理したカレーは、おかわり続出！

カレーパーティーは食育活動の一環で、子どもたちが水やりをして育てたジャガイモやトマト、ピーマンなどを収穫して食べる取り組みです。3歳以上児は各年齢にあった調理活動も行い、食への興味関心を広げることに加えて、自分が作ったものを他のクラスの子どもたちにもおいしく食べてもらうことが喜びとなり、満足感や自信へと繋がっていきます。みんなで会食している時には「おいしい？ これ私が切ったんだよ！」「玉ねぎの皮を剥いたら、指も玉ねぎのにおいになった～」など、笑顔がいっぱいです。小さいクラスのみんなは「お兄さん、お姉さんの作ったカレー、おいしいね！」と話しながら食べる姿がありました。

見て、触れて、喜んで食べる経験を通し、心と体の成長を育てています。

3. うれしいこと、大変なこと

〈保育士〉

一人一人の子どもの健康や安全を守り、情緒の安定を図り、成長発達を常に考え、丁寧に働きかけていくために、専門性と実践力が求められます。子どもたちはとてもパワフルなので、体力も必要です。

子どもたちに寄り添い、信頼関係を築き、気持ちを通じ合った時や、名前を呼ぶと笑顔を見せてくれた時には、温かく幸せな気持ちになります。はじめの一步を踏み出す子どもの成長に立ち会えることはうれしいです！ 保護者の方と育児について一緒に考え、共に子どもたちの成長を感じ合えた時にやりがいを感じます。

〈栄養士〉

献立の作成から調理、食育活動の指導など、「食」を通して子どもたちの健康をサポートをしています。子どもたちが「おいしい」と声をかけてくれたり、笑顔で食べてくれることが、1番うれしいですね。

未満児クラス担当保育士の

ある1日のスケジュール

（保育所は7：15～受け入れ）

- 8:30 出勤、朝の受け入れ
自由遊び
- 9:30 おやつ介助
- 10:00 クラス活動
年齢にあった色々な活動を行います。
- 11:15 給食介助
- 12:20 子どもたちの昼寝時間
- 13:00 昼食休憩
日誌・お便り帳記入、会議、清掃
- 14:45 起床
- 15:00 おやつ介助
- 15:45 自由遊び（保護者のお迎え）
- 17:00 遅番への引き継ぎ、退庁

4. 職員から受験希望者へメッセージ

保育所には様々な役割の職員がいますが、困っている時やうれしい事があった時には声を掛け合ったり、和気あいあいと盛り上がったり、職員全員がチームとなって力を合わせている職場です。

先輩職員から学ぶことも多く、自分の力を高めることができます。子どもが大好き！な方を、お待ちしております。（8年目保育士より）